

# 千葉県文化芸術推進基本計画

令和4年3月

千葉県

## はじめに

千葉県は、首都圏にありながら、海や緑豊かな自然に恵まれ、縄文時代から今に至るまで、遺跡、伝統芸能、郷土料理、祭り、馬術など、様々な分野で文化資源が引き継がれてきました。

また、近年では、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を契機に本県の文化的魅力を発信するため、文化プログラムとして、県民投票により次世代に残したい「ちば文化資産」を選定したほか、世代や障害の有無に関わらず多様な人が参加できる事業を実施し、県内でも団体・個人による多彩な文化芸術活動が展開されました。



本計画では、それらの本県の貴重な文化資源や東京2020大会のレガシーを活用し、「あらゆる人々が文化芸術に親しみ、交流することで創り育む心豊かな県民生活と活力ある地域社会」の実現を目指し、県が取り組むべき方向性を示しています。

文化芸術は、心豊かな生活を送るために必要不可欠なものです。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大は、外出自粛やイベントの開催制限など、県民生活や文化芸術活動に大きな影響を与えておりますが、不自由な生活を強いられる状況下でも、文化芸術は人々に癒しや感動、生きる活力を与え、地域の絆や誇りの源になるものです。同時に、文化芸術はまちづくりや産業など社会のあらゆる分野と関わり、地域社会を発展させる貴重な財産です。

千葉県の豊かな自然環境、優れた都市機能や培われてきた歴史・文化は、県民の皆様のお宝です。これらを大いに活用し、千葉県でしか実現できない文化芸術を確立させ、展開していきましょう。

結びに、本計画の策定にあたり、多大な御尽力をいただきました「ちば文化芸術振興懇談会」の委員の皆様及び貴重な御意見をお寄せいただきました皆様に、心から御礼申し上げます。

令和4年3月

千葉県知事

熊谷 俊人

# 目次

## 第1章 計画の策定にあたって

1	計画策定の趣旨.....	1
2	計画の性格.....	2
3	計画の期間.....	2
4	計画の対象とする文化芸術の範囲.....	3
5	「千葉県文化芸術推進基本計画」(令和4～6年度)施策体系図.....	4

## 第2章 千葉県の文化芸術を取り巻く現状と課題

1	文化芸術を取り巻く諸情勢の変化.....	5
2	「第2次ちば文化振興計画」の総括.....	7
3	各種調査の結果(抜粋).....	13

## 第3章 施策の方向性

1	目指す姿と取組の基本方向.....	19
2	基本指標等.....	20
3	5つの視点.....	20
4	取り組むべき課題と施策の方向性.....	21

## 第4章 施策の体系

1	施策の柱の考え方.....	22
2	施策の概要.....	23
3	各施策の内容.....	24
施策の柱 1	あらゆる人々が文化芸術に親しむことができる環境づくり.....	24
施策の柱 2	ちばの多様な伝統文化が輝き続ける地域づくり.....	27
施策の柱 3	新たな文化芸術の価値を創造できる社会づくり.....	30
施策の柱 4	次代を担う子どもや若者がちばの文化芸術に触れる機会づくり... 33	
施策の柱 5	ちばの強みを生かした文化芸術の創造・発信.....	36

## 第5章 推進体制・進行管理

1	関係機関等との連携.....	39
2	計画の進捗状況の評価等.....	40

## 資料編

1	文化芸術基本法	4 1
2	千葉県文化芸術の振興に関する条例	4 7
3	房総文化憲章	5 0
4	令和元年度文化芸術の振興に関するアンケート調査（概要版）	5 1
5	千葉県内の文化施設等	6 5
6	国・県指定文化財	6 7
7	「房総の魅力 500 選」及び「ちば遺産 100 選」・「ちば文化的景観」	6 7
8	伝統的工芸品の指定状況	7 0
9	日本遺産「北総四都市江戸紀行」	7 0
10	「ちば文化資産」	7 0
11	令和3年度ちば文化芸術振興懇談会委員	7 2
12	「千葉県文化芸術推進基本計画」策定の経緯	7 2